

令和4年2月1日

保護者様

妙高市立妙高小学校長 福保雄成

まん延防止等重点措置の適用に伴う対応について

日頃より、当校の教育活動に対しご理解とご支援をいただいておりますことに感謝申し上げます。保護者の皆様もご承知の通り、2月13日まで、新潟県にまん延防止等重点措置が適用されました。また、ここ数日、新潟県内における感染者の増加傾向に歯止めが掛かりません。より感染力の強いオミクロン株を念頭に、下記の通り、対策を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

記

1 感染を防ぐ能力が高い不織布マスクの配付

市教育委員会より感染を防ぐ能力が高い不織布マスクをいただきましたので、3枚ずつ配付します。なお、呼吸のしやすいマスクは、感染の危険が高いとの指摘があります。（5年生 悠雅さんが実際に実験して、科学研究発表会で表彰されています。）活動内容に応じて、マスクを選ぶことが大切です。学校で着用するマスクは、是非とも感染を防ぐ能力が高いマスクを着用いただくようお願いいたします。なお、布マスクもガーゼ等を入れることで感染を防ぐ能力が高まります。布マスクを着用される場合には、参考にしてください。

2 マスクの正しい着用の指導

感染を防ぐ能力が高いマスクは、正しく着用することが大切です。そこで、鼻と口を覆い、すき間を作らない工夫について、学級で指導しました。ご家庭でも、お子さんのマスクの正しい着用の仕方について、具体的に教えてあげてください。

3 歯磨きする際の飛沫感染の防止

当校では、給食後、座席に着いたまま一斉に歯磨きをしています。家庭での歯磨きの協力もいただく中で、虫歯のある子どもはほとんどいません。しかしながら、歯磨きをする際の飛沫による感染の危険も指摘されていることから、次の通り変更いたします。

- ・ 2月13日までは、希望者のみが歯磨きを行う。（2月13日までの措置）
- ・ うがいをするときには、学年毎に水盤を指定して分散を図る。
- ・ 歯磨きをしない子どもは、歯磨きをする子がうがいを始めるまで自席で待つ。

フッ化物洗口については、自席で静かに実施するため飛沫感染の恐れがないことから、現状のまま実施することといたします。

4 教室等の換気

現在も各教室等で日常的に換気をしています。今後、空気をしっかりと入れ換えるため、20分休みと清掃時に放送を入れ、全校一斉に換気を行います。寒さ厳しき中ですので、暖房もしっかりと稼働させ、空気感染の防止に努めてまいります。

5 家庭における感染拡大の防止

1月25日までは、保健所が全ての濃厚接触者への連絡を行っていました。1月26日からは、次の対応となります。

検査で陽性と診断された場合

- ・保健所からの連絡や問合せに答え、指示に従う。
- ・同居家族以外の濃厚接触者への連絡は感染者本人（保護者）が行う。
- ・濃厚接触者は、検査を受けずに7日間自宅待機する。
- ・学校は、濃厚接触者のリストを作成し、7日間の自宅待機を見守ります。

新型コロナウイルス感染が心配（感染させる心配、感染する心配）な場合、欠席扱いとせず休むことができます。家族に発熱や頭痛などのかぜの症状があり、登校させてよいか迷った際には、「感染させる心配があるので休ませます。」と連絡いただければ、欠席としません。

6 新型コロナウイルスに感染後、登校する際に必要な書類

「治癒届」を学校に提出していただきます。保健所からの指示を受けて、登校可能な期日等を保護者の皆様から記入していただくものです。

詳しくは、別紙でお伝えします。

7 校舎への立ち入り制限

教材や配達等の業者が来校します。これまでは、教材取扱業者が教材を各教室まで運んでいました。1月27日より、教材取扱業者の対応は、職員玄関で行うこととしました。配達等についても同様です。（衛生面を考慮し、給食物資は従来通りとします。）

また、朝読書のボランティアをしていただいている絵本を楽しむ会ひだまりの皆さんの読み聞かせも、2月13日まで休止することといたしました。感染拡大状況によっては、休止の延長も検討します。

8 活動の中止と変更

既に学校だよりや各種たよりでお知らせしたことの繰り返しですが、次の通り中止や変更を行います。

- ・フリー授業参観の中止
- ・スキー教室は、昼食会場の貸し切り（中高学年）や感染対策（低学年）を実施
- ・スキー保護者会の会場変更（ランチルームと体育館：暖房を入れる。）
- ・のんちゃんスキー大会（AL、CC）と十日町クロスカントリースキー大会（CC）中止

専門機関から数多くの情報が出され、判断に迷うところもあります。今回、お知らせした内容についても今後、修正があるかもしれません。ですが、今、当校で対応している内容をお伝えすることを優先すべきと考え、本案内を作成いたしました。

「命を守る教育」を念頭に学校運営を進めています。家庭や地域の協力があって初めて具現できるものと考えています。もちろん前回の反省を生かし、教職員が学校に感染を持ち込まないように尽力しております。時節柄、保護者の皆様もお疲れのことと推察いたしますが、何とぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。（校長 福保雄成）